

# 都立若葉総合高校 平成26年度（音楽Ⅰ）年間指導計画

教科：（芸術）科目：（音楽Ⅰ）対象：（第1学年 A組～F組）

教科担当者：（AB組：渡部 聰 印）（CD組：渡部 聰 印）（EF組：渡部 聰 印）

1年間の計画を確認した後押印

教科	教務	副校長	校長

使用教科書：MOUSA 1

使用教材：

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定時数
4月	筆箋実習	①筆箋について理解する ②リードの取り扱いについて理解する ③リードで音を出す ④リードで音を上下させる ⑤越殿楽の唱歌（1行目）	出席状況、課題への理解と取り組み状況	2
	歌唱・合唱	①身体のリラックスと無理のない発声法 ②若葉総合高校校歌（2部合唱）③「ふるさと」四部合唱（アカペラ合唱の導入）	出席状況、課題への理解と取り組み状況	2
5月	筆箋実習	①越殿楽の唱歌（2行目） ②運指について理解する ③音をめらす練習 ④越殿楽の演奏（1行目）	出席状況、課題への理解と取り組み状況	2
	歌唱・合唱	①「ふるさと」混声四部合唱の仕上げ ②「Let it be」（英語の発音と歌唱法）	出席状況、課題への理解と取り組み状況	2

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定時数
6月	箏篥実習	①越殿楽の唱歌（全曲） ②越殿楽の演奏（2行目）	出席状況、課題への理解と取り組み状況
	歌唱・合唱	①「Let it be」（英語の発音と歌唱法） ②「小さな空」（日本語の美しい表現法）	出席状況、課題への理解と取り組み状況
7月	箏篥実習	①越殿楽唱歌の試験 ②越殿楽の演奏（全曲） ③自由曲の演奏	出席状況、課題への理解と取り組み状況、および実技試験
	歌唱・合唱	①「小さな空」 ②「ラ・メール」（フランス語の発音と歌唱法） ③歌唱試験	出席状況、課題への理解と取り組み状況、および実技試験

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定時数
8月			
箋篥実習	①自由曲の演奏 ②実技試験	出席状況、課題への理解と取り組み状況、および実技試験	2
ヴァイオリン実習	①ヴァイオリンについて理解する ②楽器の取り扱いについて理解する ③正しい姿勢と構え方	出席状況、課題への理解と取り組み状況	2
歌唱・合唱	①「ラ・メール」(フランス語の発音と歌唱法) ②「カントリーロード」(弾き語りへの準備)	出席状況、課題への理解と取り組み状況	2

	指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定時数
10月	ヴァイオリン実習	①ボウイングの練習 ②音階の練習（ピッティカート）③「キラキラ星」（ピッティカート）	出席状況、課題への理解と取り組み状況	5
	歌唱・合唱	①「カントリー・ロード」（弾き語りへの準備）②「アメイジング・グレイス」混声四部合唱	出席状況、課題への理解と取り組み状況	5
11月	ヴァイオリン実習	①「キラキラ星」（弓で）②「アメイジング・グレイス」③「カントリー・ロード」④自由曲の練習	出席状況、課題への理解と取り組み状況	3
	歌唱・合唱	①「カントリー・ロード」（弾き語りへの準備）②「アメイジング・グレイス」混声四部合唱 ③「雪のクリスマス」（ポピュラーソングの歌唱法）	出席状況、課題への理解と取り組み状況	3

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定時数
12月	ヴァイオリン実習  歌唱・合唱	①自由曲の演奏 ②実技試験  ①「雪のクリスマス」(ポピュラーソングの歌唱法) ②「イエロー・サブマリン」(弾き語りへの準備)	出席状況、課題への理解と取り組み状況、および実技試験  出席状況、課題への理解と取り組み状況
1月	ギター実習  歌唱・合唱	①ギターについて理解する ②正しい姿勢と構え方 ③音階の練習 ④「アメイジング・グレイス」 ⑤「カントリー・ロード」  ①「早春賦」(日本語歌曲に親しむ) ②「野ばら」(ドイツ語の発音と歌唱法)	出席状況、課題への理解と取り組み状況  出席状況、課題への理解と取り組み状況

指導内容 【年間授業計画】	科目の具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の方法	予定時数
2月	ギター実習  歌唱・合唱	①ギターコードについて理解する ②「カントリー・ロード」（弾き語り） ③「イエロー・サブマリン」（弾き語り）  ①「早春賦」（日本語歌曲に親しむ） ②「野ばら」（ドイツ語の発音と歌唱法）	出席状況、課題への理解と取り組み状況  出席状況、課題への理解と取り組み状況
3月	ギター実習  歌唱・合唱	①「Let it Be」（弾き語り） ②実技試験  ①「野ばら」 ②実技試験	出席状況、課題への理解と取り組み状況、および実技試験  出席状況、課題への理解と取り組み状況、および実技試験